
2018年第3回「TECUM 数理教育セミナー」開催のご案内

次の要領で数学教育についての研究会を開催しますのでご案内致します。

- 日時: 2018年8月23日(木曜日) 10:00 ~ 17:00
- 場所: 中央大学理工学部 3号館3階 3300号室(東京都文京区春日 1-13-27 後樂園キャンパス), 最寄駅は、東京メトロ丸の内線「後樂園」、都営大江戸線「春日」
- メインテーマ: “学校数学を深めるという視点の重要性と可能性”
- 参加費(資料, 茶菓子代を含む): 1,500円(TECUM 一般会員, 特別賛助会員は年会費でカバーされますので無料です。)

皆様の積極的な御参加を歓迎, 期待します。

交通アクセスについては

<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

キャンパスマップについては

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/kourakuen>

中央大学の窓口となってくださっているのは TECUM 一般会員の今井先生です。

なお, 今回の研究会のテーマは上の通りですが, それ以外の主題での発表も受け付けます。たとえば,

- 数学史と数学教育
- 「理学系数学科」における数学教員養成の諸問題
- 文教行政の新しい流れ
- 物理的な思考と数学教育
- 新学習指導要領, 新テスト について
- 生徒や学生の質問のもつ教育への肯定的な可能性
- 私の思い出の一問, 忘れられない一題
- 作問・作題ワークショップ — 大学入試レベルを中心に
- 数学教育に関する国際会議情報
- なぜ数学教育は墮落してしまうのか?

などです。

注記

研究会の資料集として complete ではありませんが、<http://www.tecum.world/Periodicals/>に予稿集を遅くとも 8/20 には公開します。ただし、この directry を見るには認証が必要です。

一般会員、特別賛助会員の方々にはその情報をお送りしてありますが、万一届いていないようなことがあったら <mailto:tecumoffice@flexcool.net> 宛にお問い合わせ下さい。

Program の詳細は、予稿集の公開に合わせて <http://www.tecum.world/FroPublices/> に公開します。

予稿集は、研究機関誌『数学教育のロゴスとプラクシス』(2018年第3号)の準備として出版を目指します。

研究会終了後に、研究会の今後の運営を巡る自由討論が予定されています。また、さらに free な discussion のための懇親会も開催されます。ただし、懇親会参加には別途費用がかかります。

講演希望者およびよりホットな研究会情報の必要な方は研究会事務局 secretariat@flexcool.net 宛に御連絡下さい。